

インデックスファンドMLP（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第131期（決算日 2024年12月20日） 第133期（決算日 2025年2月20日） 第135期（決算日 2025年4月21日）
第132期（決算日 2025年1月20日） 第134期（決算日 2025年3月21日） 第136期（決算日 2025年5月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。

「インデックスファンドMLP（毎月分配型）」は、2025年5月20日に第136期の決算を行ないましたので、第131期から第136期の運用状況をまとめてご報告申しあげます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産／インデックス型
信託期間	2014年2月18日から2028年11月20日までです。
運用方針	主として、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）やMLPに関連する証券を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、MLP市場の動きをとらえる指數（S&P MLP指数（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	インデックスファンドMLP（毎月分配型） 投資信託証券を主要投資対象とします。
	インデックス マザーファンド MLP MLPやMLPに関連する証券を主要投資対象とします。
	マネー・アカウント・マザーファンド わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	インデックスファンドMLP（毎月分配型） 株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マネー・アカウント・マザーファンド 株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。
分配方針	第1計算期および第2計算期は収益分配を行ないません。第3計算期以降は、毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号

www.nikkoam.com/

<642282>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター

電話番号：0120-25-1404

午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

2025年9月1日、日興アセットマネジメント株式会社は
「アモーヴア・アセットマネジメント株式会社」に社名変更します。
社名変更後URL：www.amova-am.com

【運用報告書の表記について】

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			S & P M L P 指数 (配当込み、円換算ベース) (ベンチマーク)	債券組入比率	投資信託券組入比率	リミテッドパートナー(出資金)組入比率	純資産額
	税込み分配	中間騰落率	中間騰落率					
107期(2022年12月20日)	円 5,105	円 20	% △11.3	131.47	% △ 9.6	% 26.3	% 61.2	百万円 6,731
108期(2023年1月20日)	4,917	20	△ 3.3	134.56	2.3	17.9	68.9	11.5
109期(2023年2月20日)	5,155	20	5.2	143.55	6.7	17.3	69.3	11.8
110期(2023年3月20日)	4,767	20	△ 7.1	132.37	△ 7.8	16.9	69.7	11.8
111期(2023年4月20日)	5,086	20	7.1	142.53	7.7	16.2	69.8	12.1
112期(2023年5月22日)	5,340	20	5.4	148.30	4.1	14.9	71.7	11.8
113期(2023年6月20日)	5,416	20	1.8	153.66	3.6	12.4	73.6	12.3
114期(2023年7月20日)	5,501	20	1.9	156.53	1.9	11.1	74.2	12.9
115期(2023年8月21日)	5,823	20	6.2	166.79	6.6	10.1	75.1	13.3
116期(2023年9月20日)	6,095	20	5.0	176.10	5.6	9.5	75.6	13.3
117期(2023年10月20日)	6,286	20	3.5	183.21	4.0	8.5	76.0	13.7
118期(2023年11月20日)	6,303	20	0.6	185.70	1.4	8.7	75.5	13.5
119期(2023年12月20日)	6,006	20	△ 4.4	178.52	△ 3.9	7.4	76.6	14.4
120期(2024年1月22日)	6,032	20	0.8	184.35	3.3	7.4	76.0	14.9
121期(2024年2月20日)	6,506	20	8.2	198.65	7.8	7.7	76.0	14.7
122期(2024年3月21日)	6,842	20	5.5	210.60	6.0	8.0	75.5	14.8
123期(2024年4月22日)	6,952	20	1.9	215.51	2.3	8.2	74.9	15.1
124期(2024年5月20日)	7,061	20	1.9	221.49	2.8	8.4	75.2	14.8
125期(2024年6月20日)	7,037	20	△ 0.1	221.65	0.1	8.5	75.2	14.8
126期(2024年7月22日)	7,415	20	5.7	235.65	6.3	8.4	75.6	14.4
127期(2024年8月20日)	6,740	20	△ 8.8	215.06	△ 8.7	8.4	75.6	14.3
128期(2024年9月20日)	6,558	20	△ 2.4	210.24	△ 2.2	8.6	75.6	14.3
129期(2024年10月21日)	6,821	20	4.3	220.38	4.8	8.7	75.1	14.6
130期(2024年11月20日)	7,413	20	9.0	244.01	10.7	8.8	73.9	14.5
131期(2024年12月20日)	7,319	20	△ 1.0	239.95	△ 1.7	8.9	75.1	14.5
132期(2025年1月20日)	7,925	20	8.6	264.61	10.3	9.0	74.5	14.9
133期(2025年2月20日)	7,831	20	△ 0.9	263.34	△ 0.5	9.2	73.4	14.7
134期(2025年3月21日)	7,737	20	△ 0.9	258.28	△ 1.9	9.1	74.9	14.4
135期(2025年4月21日)	6,873	20	△10.9	227.34	△12.0	8.8	75.2	13.3
136期(2025年5月20日)	7,202	20	5.1	239.72	5.4	8.9	73.6	13.3

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「リミテッドパートナー(出資金)組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「S&P MLP 指数」は、ニューヨーク証券取引所やN A S D A Qなどに上場するML Pなどのうち、G I C S（世界産業分類基準）においてエネルギーセクターまたは公益事業セクターのガス産業に属する銘柄を対象とした、浮動株調整後の時価総額加重を基本とする指数です。同指数の(配当込み、円換算ベース)とは、日興アセットマネジメントが公表指數をもとに円換算したものです。なお、設定時を100として2025年5月20日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	S & P M L P 指 数 (配当込み、円換算ベース)		債券組入比率	投資信託証券組入比率	リミテッドパートナー(出資金)組入比率
			騰 落 率 (ベンチマーク)	騰 落 率			
第131期	(期 首) 2024年11月20日	円 7,413	% —	% 244.01	% —	8.8	% 73.9
	11月末	7,507	1.3	248.54	1.9	8.8	75.1
	(期 末) 2024年12月20日	7,339	△ 1.0	239.95	△ 1.7	8.9	75.1
第132期	(期 首) 2024年12月20日	7,319	—	239.95	—	8.9	% 75.1
	12月末	7,447	1.7	245.98	2.5	8.9	74.7
	(期 末) 2025年1月20日	7,945	8.6	264.61	10.3	9.0	74.5
第133期	(期 首) 2025年1月20日	7,925	—	264.61	—	9.0	% 74.5
	1月末	7,921	△ 0.1	267.36	1.0	9.3	74.2
	(期 末) 2025年2月20日	7,851	△ 0.9	263.34	△ 0.5	9.2	73.4
第134期	(期 首) 2025年2月20日	7,831	—	263.34	—	9.2	% 73.4
	2月末	7,607	△ 2.9	254.05	△ 3.5	9.2	74.9
	(期 末) 2025年3月21日	7,757	△ 0.9	258.28	△ 1.9	9.1	74.9
第135期	(期 首) 2025年3月21日	7,737	—	258.28	—	9.1	% 74.9
	3月末	7,823	1.1	258.43	0.1	9.1	74.4
	(期 末) 2025年4月21日	6,893	△10.9	227.34	△12.0	8.8	75.2
第136期	(期 首) 2025年4月21日	6,873	—	227.34	—	8.8	% 75.2
	4月末	6,999	1.8	229.82	1.1	8.8	75.3
	(期 末) 2025年5月20日	7,222	5.1	239.72	5.4	8.9	73.6

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

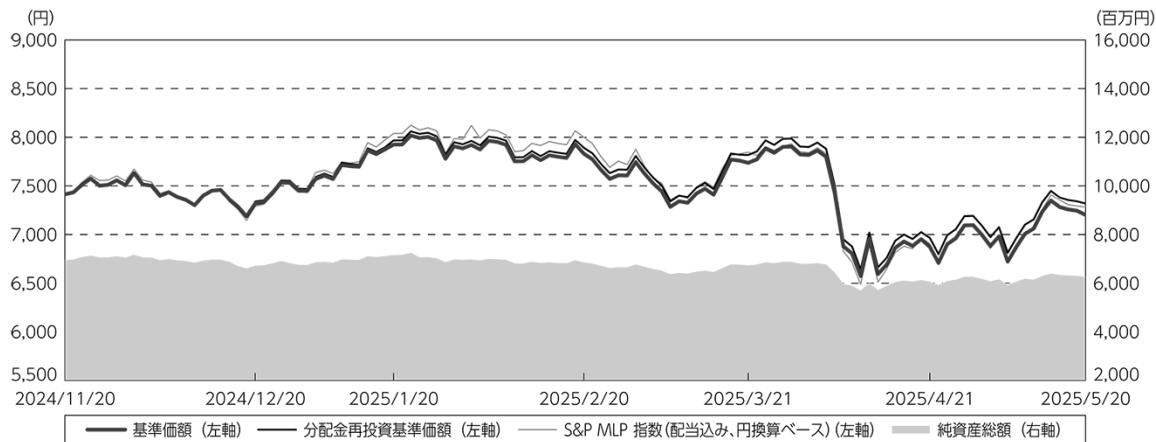
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「リミテッドパートナー(出資金)組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2024年11月21日～2025年5月20日)

作成期間中の基準価額等の推移



第131期首：7,413円

第136期末：7,202円 (既払分配金(税込み)：120円)

騰 落 率： Δ 1.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額およびS&P MLP 指数(配当込み、円換算ベース)は、作成期首(2024年11月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) S&P MLP 指数(配当込み、円換算ベース)は当ファンドのベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、米国の金融商品取引所に上場されているM L PやM L Pに関連する証券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行ない、M L P市場の動きをとらえる指数に連動する投資成果をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米国政府がロシアの石油輸出に対する制裁強化を発表したこと。
- ・米国と中国が両国間の関税を暫定的に大幅に引き下げることで合意し世界景気の悪化に対する過度な懸念が和らいだこと。

<値下がり要因>

- ・米国連邦準備制度理事会（F R B）が今後の利下げペースについて鈍化の見通しを示したこと。
- ・米国大統領が発表した世界各国・地域からの輸入品への「相互関税」を受けた世界経済の悪化への懸念が一段と強まつたこと。
- ・円高／アメリカドル安となつたこと。

投資環境

(M L P市況)

米国M L P市況において、S&P MLP指数は期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2025年3月にかけては、F R Bが今後の利下げペースについて鈍化の見通しを示したことと同指指数の重しとなったものの、米国政府がロシアの石油輸出に対する制裁強化を発表したことで需給の引き締まりが意識されたことや、F R Bが量的引き締め（Q T）の減速を決めたことなどを背景に同指指数は上昇しました。

4月上旬は、米国大統領が発表した世界各国・地域からの輸入品への「相互関税」を受けて世界経済の悪化への懸念が一段と強まつたことや、中国が米国の相互関税への対抗措置を発表し、世界経済が一段と悪化するとの警戒が強まつたこと、石油輸出国機構（O P E C）と非加盟国で構成するO P E Cプラスが原油増産を決めたことなどが重しとなり、同指指数は下落しました。

4月中旬から期間末にかけては、米国と世界各国・地域との関税交渉が進むとの見方や、米国と中国が両国間の追加関税を暫定的に大幅に引き下げることで合意し世界景気の悪化に対する過度な懸念が和らいだことを受けて急落した米国の株式市場が反発したことなどが支援材料となり、同指指数は上昇しました。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの0.23%近辺から、2025年1月の日銀金融政策決定会合において追加利上げが決定されたことなどを受けて、0.48%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（T B）3ヶ月物金利は、期間の初めの0.11%近辺から、日銀による利上げなどを受けて、0.37%近辺で期間末を迎えました。

(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため、「インデックス マザーファンド M L P」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

（インデックス マザーファンド M L P）

主として、米国の金融商品取引所に上場されているM L PやM L Pに関連する証券に投資し、ベンチマークである「S&P MLP 指数（配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

なお、外貨建資産は、為替ヘッジを行なわず、高位の外貨エクスポージャーを維持しました。

（マネー・アカウント・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、1.3%（分配金再投資ベース）の値下がりとなり、ベンチマークである「S&P MLP指數（配当込み、円換算ベース）」の下落率1.8%を概ね0.5%上回りました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

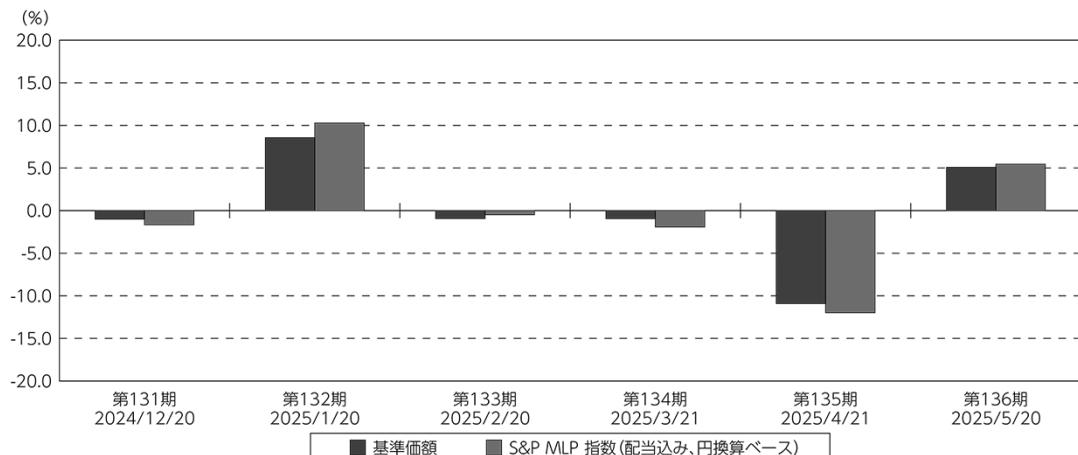
<プラス要因>

- ・銘柄選択に基づく要因。

<マイナス要因>

- ・銘柄選択に基づく要因。
- ・組入銘柄の配当金・分配金にかかる税金。
- ・海外カストディ・フィー、売買手数料、税務申告などの諸費用。
- ・M L P売却益などに関する税金。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) S&P MLP 指数（配当込み、円換算ベース）は当ファンドのベンチマークです。

分配金

分配金は、基準価額水準や市況動向などを勘案し、以下の通りといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
	2024年11月21日～ 2024年12月20日	2024年12月21日～ 2025年1月20日	2025年1月21日～ 2025年2月20日	2025年2月21日～ 2025年3月21日	2025年3月22日～ 2025年4月21日	2025年4月22日～ 2025年5月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.273%	20 0.252%	20 0.255%	20 0.258%	20 0.290%	20 0.277%
当期の収益	—	10	20	20	20	20
当期の収益以外	20	9	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	3,599	3,996	4,083	4,104	4,177	4,263

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、「インデックス マザーファンド M L P」受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

(インデックス マザーファンド M L P)

引き続き、ベンチマークである「S&P MLP 指数(配当込み、円換算ベース)」に連動する投資成果をめざし、主として、米国の金融商品取引所に上場されているM L PやM L Pに関連する証券に投資する方針です。

また、外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行なわず、高位の外貨エクスポージャーを維持する方針です。
将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願ひ申しあげます。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年11月21日～2025年5月20日)

項目	第131期～第136期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 31	% 0.409	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(14)	(0.191)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(14)	(0.191)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（受託会社）	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.014	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(1)	(0.013)	
（リミテッドパートナー（出資金））	(0)	(0.002)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c)有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
（リミテッドパートナー（出資金））	(0)	(0.000)	
(d) その他の費用	21	0.278	(d)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	(10)	(0.138)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷費用等）	(4)	(0.047)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用、運用において利用する指数の標章使用料など
（その他）	(7)	(0.091)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合計	53	0.701	
作成期間の平均基準価額は、7,550円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

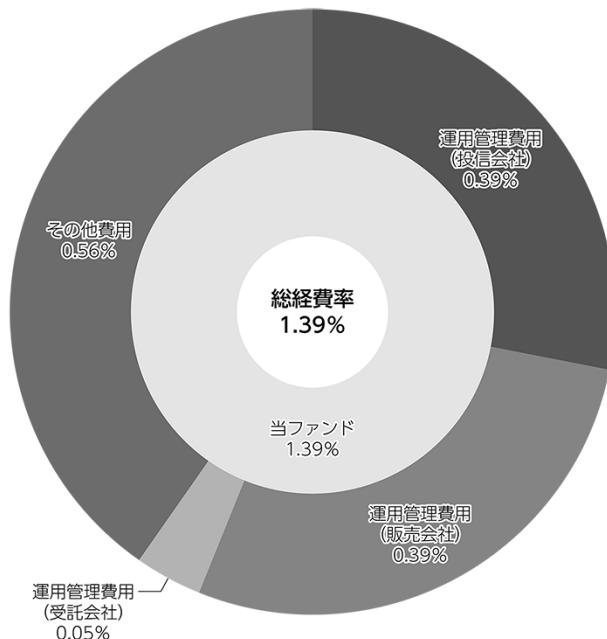
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.39%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年11月21日～2025年5月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第131期～第136期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
インデックス マザーファンド M L P	千口 93,381	千円 164,168	千口 424,373	千円 819,968
マネー・アカウント・マザーファンド	1,142	1,145	1,644	1,649

○株式売買比率

(2024年11月21日～2025年5月20日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月21日～2025年5月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年11月21日～2025年5月20日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年11月21日～2025年5月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年5月20日現在)

親投資信託残高

銘柄	第130期末		第136期末	
	口数	千口	口数	評価額
インデックス マザーファンド M L P	3,646,050	3,315,058	6,197,170	千円
マネー・アカウント・マザーファンド	6,328	5,826	5,848	

(注) 各親投資信託の2025年5月20日現在の受益権総口数は、以下の通りです。

・インデックス マザーファンド M L P 4,526,491千口

・マネー・アカウント・マザーファンド

417,474千口

○投資信託財産の構成

(2025年5月20日現在)

項目	第136期末	
	評価額	比率
インデックス マザーファンド M L P	6,197,170	98.5%
マネー・アカウント・マザーファンド	5,848	0.1
コール・ローン等、その他	90,354	1.4
投資信託財産総額	6,293,372	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) インデックス マザーファンド M L Pにおいて、当作成期末における外貨建純資産(8,439,839千円)の投資信託財産総額(8,484,584千円)に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=145.32円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第131期末	第132期末	第133期末	第134期末	第135期末	第136期末
	2024年12月20日現在	2025年1月20日現在	2025年2月20日現在	2025年3月21日現在	2025年4月21日現在	2025年5月20日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	6,759,120,814	7,195,208,678	6,880,054,663	6,769,476,857	6,084,511,915	6,293,372,741
コレ・ローン等	76,693,804	80,565,984	91,409,812	66,402,267	67,726,263	71,119,472
インデックス マザーファンド MLP(評価額)	6,642,793,623	7,078,003,278	6,781,863,138	6,661,011,398	5,993,311,656	6,197,170,481
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	6,738,372	6,646,438	6,780,495	6,438,509	6,033,922	5,848,771
未収入金	32,894,518	29,992,458	—	35,623,797	17,439,170	19,233,068
未収利息	497	520	1,218	886	904	949
(B) 負債	42,000,769	40,552,286	26,265,185	36,712,161	25,140,213	27,787,941
未払収益分配金	18,354,958	18,056,634	17,505,284	17,404,791	17,632,284	17,399,877
未払解約金	18,350,705	16,569,163	2,213,651	12,781,721	325,225	3,151,469
未払信託報酬	4,722,681	4,797,715	4,854,634	4,334,532	4,472,585	4,058,408
その他未払費用	572,425	1,128,774	1,691,616	2,191,117	2,710,119	3,178,187
(C) 純資産総額(A-B)	6,717,120,045	7,154,656,392	6,853,789,478	6,732,764,696	6,059,371,702	6,265,584,800
元本	9,177,479,331	9,028,317,166	8,752,642,339	8,702,395,575	8,816,142,062	8,699,938,591
次期繰越損益金	△2,460,359,286	△1,873,660,774	△1,898,852,861	△1,969,630,879	△2,756,770,360	△2,434,353,791
(D) 受益権総口数	9,177,479,331口	9,028,317,166口	8,752,642,339口	8,702,395,575口	8,816,142,062口	8,699,938,591口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,319円	7,925円	7,831円	7,737円	6,873円	7,202円

(注) 当ファンドの第131期首元本額は9,371,405,526円、第131～136期中追加設定元本額は462,047,557円、第131～136期中一部解約元本額は1,133,514,492円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第131期0.7319円、第132期0.7925円、第133期0.7831円、第134期0.7737円、第135期0.6873円、第136期0.7202円です。

(注) 2025年5月20日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は2,434,353,791円です。

○損益の状況

項目	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
	2024年11月21日～ 2024年12月20日	2024年12月21日～ 2025年1月20日	2025年1月21日～ 2025年2月20日	2025年2月21日～ 2025年3月21日	2025年3月22日～ 2025年4月21日	2025年4月22日～ 2025年5月20日
(A) 配当等収益	円 14,421	円 14,180	円 28,721	円 27,591	円 29,515	円 24,729
受取利息	14,421	14,180	28,721	27,591	29,515	24,729
(B) 有価証券売買損益	△ 62,865,993	568,892,643	△ 59,058,793	△ 58,959,024	△ 720,226,532	307,823,319
売買益	1,595,410	573,717,554	2,846,952	2,283,015	2,724,866	309,761,976
売買損	△ 64,461,403	△ 4,824,911	△ 61,905,745	△ 61,242,039	△ 722,951,398	△ 1,938,657
(C) 信託報酬等	△ 5,295,106	△ 5,379,241	△ 5,443,056	△ 4,859,913	△ 5,014,697	△ 4,550,319
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 68,146,678	563,527,582	△ 64,473,128	△ 63,791,346	△ 725,211,714	303,297,729
(E) 前期繰越損益金	1,664,132,718	1,545,385,336	2,010,456,309	1,911,110,370	1,814,183,125	1,054,538,586
(F) 追加信託差損益金	△4,037,990,368	△3,964,517,058	△3,827,330,758	△3,799,545,112	△3,828,109,487	△3,774,790,229
(配当等相当額)	(1,534,607,627)	(1,517,069,952)	(1,487,325,072)	(1,485,993,928)	(1,550,696,521)	(1,535,851,841)
(売買損益相当額)	(△5,572,597,995)	(△5,481,587,010)	(△5,314,655,830)	(△5,285,539,040)	(△5,378,806,008)	(△5,310,642,070)
(G) 計(D+E+F)	△2,442,004,328	△1,855,604,140	△1,881,347,577	△1,952,226,088	△2,739,138,076	△2,416,953,914
(H) 収益分配金	△ 18,354,958	△ 18,056,634	△ 17,505,284	△ 17,404,791	△ 17,632,284	△ 17,399,877
次期繰越損益金(G+H)	△2,460,359,286	△1,873,660,774	△1,898,852,861	△1,969,630,879	△2,756,770,360	△2,434,353,791
追加信託差損益金	△4,037,990,368	△3,964,517,058	△3,827,330,758	△3,799,545,112	△3,828,109,487	△3,774,790,229
(配当等相当額)	(1,534,607,664)	(1,517,096,653)	(1,487,723,747)	(1,486,082,815)	(1,550,963,376)	(1,535,980,492)
(売買損益相当額)	(△5,572,598,032)	(△5,481,613,711)	(△5,315,054,505)	(△5,285,627,927)	(△5,379,072,863)	(△5,310,770,721)
分配準備積立金	1,768,641,916	2,090,856,284	2,086,070,535	2,085,534,433	2,131,824,330	2,173,544,043
繰越損益金	△ 191,010,834	—	△ 157,592,638	△ 255,620,200	△ 1,060,485,203	△ 833,107,605

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2024年11月21日～2025年5月20日)は以下の通りです。

項目	2024年11月21日～ 2024年12月20日	2024年12月21日～ 2025年1月20日	2025年1月21日～ 2025年2月20日	2025年2月21日～ 2025年3月21日	2025年3月22日～ 2025年4月21日	2025年4月22日～ 2025年5月20日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円	9,119,119円	93,119,510円	35,655,467円	81,850,760円	92,550,461円
b. 有価証券買賣等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	367,261,766円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,534,607,664円	1,517,096,653円	1,487,723,747円	1,486,082,815円	1,550,963,376円	1,535,980,492円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,786,996,874円	1,732,492,033円	2,010,456,309円	2,067,283,757円	2,067,605,854円	2,098,393,459円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	3,321,604,538円	3,626,009,571円	3,591,299,566円	3,589,022,039円	3,700,419,990円	3,726,924,412円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	3,619円	4,016円	4,103円	4,124円	4,197円	4,283円
g. 分配金	18,354,958円	18,056,634円	17,505,284円	17,404,791円	17,632,284円	17,399,877円
h. 分配金(1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期
1万口当たり 分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

○お知らせ

約款変更について

2024年11月21日から2025年5月20日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、運用報告書（全体版）は電磁的方法により提供する旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、2025年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。（第50条の2）

その他の変更について

日興アセットマネジメント株式会社は、2025年9月1日よりアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社に社名変更します。また、ホームページアドレスも「www.amova-am.com」へ変更となります。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申しあげます。

インデックス マザーファンド MLP

運用報告書

第11期（決算日 2024年11月20日）
 (2023年11月21日～2024年11月20日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2014年2月18日から原則無期限です。
運用方針	主として、米国の金融商品取引所に上場されているMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）やMLPに関連する証券に投資し、MLP市場の動きをとらえる指数（S&P MLP 指数（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	MLPやMLPに関連する証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

ファンド概要

主として、米国の金融商品取引所に上場されているMLPやMLPに関連する証券に投資し、MLP市場の動きをとらえる指数（S&P MLP 指数（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。対象指数の選定および変更にあたっては、当ファンドの商品性および運用上の効率性を勘案し、委託者の判断により決定するものとします。

運用にあたって、対象指数に採用されていないMLPなどについても、運用目的を達成するために有用であると判断される場合は投資を行ないます。また、対象指数に採用されているMLPなどの一部または全部の値動きに連動をめざす上場投資信託証券や債券などに投資する場合もあります。

ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となつたときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<637195>

【運用報告書の表記について】

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	S & P M L P 指数 (配当込み、円換算ベース)		債券組入比率	投資信託券組入比率	リミテッドパートナー(出資金)組入比率	純資産額
		期騰落率	中期騰落率				
7期(2020年11月20日)	円 5,036	% △23.5	54.30	% △26.2	44.1	% 11.7	% 43.3
8期(2021年11月22日)	7,818	55.2	86.40	59.1	36.0	37.0	25.5
9期(2022年11月21日)	13,271	69.7	145.36	68.2	26.6	51.0	21.5
10期(2023年11月20日)	15,293	15.2	185.70	27.8	8.8	76.3	13.7
11期(2024年11月20日)	18,855	23.3	244.01	31.4	8.8	74.6	14.7

(注)「S&P MLP 指数」は、ニューヨーク証券取引所やNASDAQなどに上場するMLPなどのうち、GICS（世界産業分類基準）においてエネルギーセクターまたは公益事業セクターのガス産業に属する銘柄を対象とした、浮動株調整後の時価総額加重を基本とする指数です。同指数の（配当込み、円換算ベース）とは、日興アセットマネジメントが公表指数をもとに円換算したものです。なお、設定時を100として2024年11月20日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	S & P M L P 指数 (配当込み、円換算ベース)		債券組入比率	投資信託券組入比率	リミテッドパートナー(出資金)組入比率
		騰落率	(ベンチマーク)			
(期首) 2023年11月20日	円 15,293	% —	185.70	% —	% 8.8	% 76.3
11月末	15,230	△ 0.4	183.74	△ 1.1	7.2	76.8
12月末	14,441	△ 5.6	175.54	△ 5.5	7.5	77.3
2024年1月末	15,467	1.1	192.40	3.6	7.8	76.3
2月末	16,173	5.8	200.03	7.7	7.9	76.9
3月末	17,014	11.3	212.16	14.3	8.2	76.0
4月末	17,713	15.8	222.85	20.0	8.3	76.0
5月末	17,071	11.6	217.68	17.2	8.4	76.0
6月末	18,483	20.9	232.61	25.3	8.5	76.3
7月末	17,731	15.9	223.88	20.6	8.3	76.6
8月末	16,773	9.7	212.59	14.5	8.5	76.5
9月末	16,461	7.6	209.25	12.7	8.7	76.2
10月末	17,620	15.2	225.60	21.5	8.7	76.2
(期末) 2024年11月20日	18,855	23.3	244.01	31.4	8.8	74.6

(注) 謄落率は期首比です。

○運用経過

(2023年11月21日～2024年11月20日)

基準価額の推移

期間の初め15,293円の基準価額は、期間末に18,855円となり、騰落率は+23.3%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米国の株式市場が上昇したこと。
- ・主要MLPが分配金を増額したこと。
- ・円安／アメリカドル高となったこと。

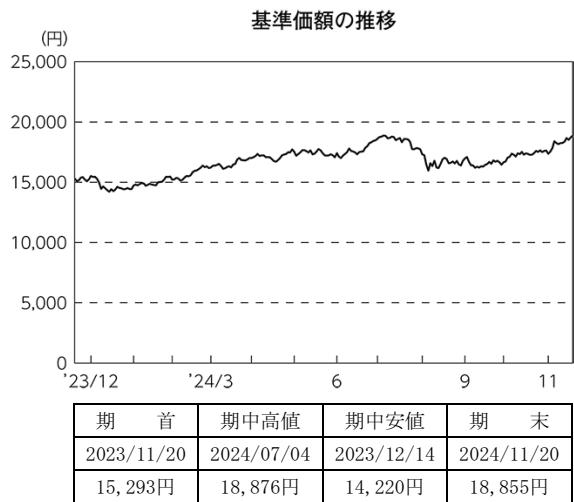
<値下がり要因>

- ・原油価格が下落したこと。
- ・中東情勢を巡る不透明感などから投資家のリスク回避姿勢が強まったこと。

(MLP市況)

米国MLP市況において、S&P MLP指数は期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2023年12月前半にかけては、石油輸出国機構(OPEC)とロシアなどによるOPECプラスが追加の協調減産が合意できなかったことや、ユーロ圏、中国の景気減速を示す経済指標が相づぎ、原油需要の落ち込み懸念などから原油価格が下落したことがMLP価格の重しとなり、同指数は下落しました。12月後半から期間末にかけては、中東情勢を巡る不透明感などから投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、米国の大売上高が市場予想を下回り米国景気の減速が警戒されたことが同指数の下落要因となったものの、米国連邦公開市場委員会(FOMC)の結果を受けて米国連邦準備制度理事会(FRB)が今後利下げに転じるとの観測が強まることや、その後FRBが大幅な利下げを決め米国景気の先行きに対する楽観的な見方が広がり米国の株式市場が上昇したこと、主要MLPの業績が概ね堅調となり分配金が増額されたことなどが支援材料となり、同指数は上昇しました。



(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。



ポートフォリオ

主として、米国の金融商品取引所に上場されているMLPやMLPに関連する証券に投資し、ベンチマークである「S&P MLP 指数（配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行ないました。

外貨建資産は、為替ヘッジを行なわず、高位の外貨エクスポージャーを維持しました。

なお、2024年1月の基準価額の騰落率がベンチマークの騰落率と乖離しました。これは、米国における過年度分のMLP売却益などに関する追加納税を行なったためです。具体的には、2024年1月12日に支払いを行ない、追加納税を完了いたしました。追加納税がマザーファンドの基準価額の押し下げ要因（-2.2%）となりました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、23.3%の値上がりとなり、ベンチマークである「S&P MLP 指数（配当込み、円換算ベース）」の上昇率31.4%を概ね8.1%下回りました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

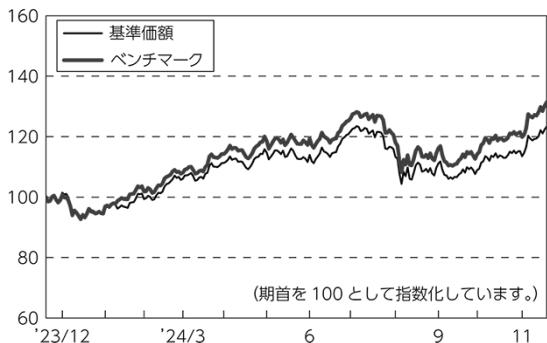
<プラス要因>

- ・銘柄選択に基づく要因。

<マイナス要因>

- ・銘柄選択に基づく要因。
- ・組入銘柄の配当金・分配金にかかる税金。
- ・海外カストディ・フィー、売買手数料、税務申告などの諸費用。
- ・MLP売却益などに関する税金。

基準価額とベンチマーク（指数化）の推移



○今後の運用方針

引き続き、ベンチマークである「S&P MLP 指数（配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果をめざし、主として、米国の金融商品取引所に上場されているMLPやMLPに関連する証券に投資する方針です。

また、外貨建資産は、原則として為替ヘッジを行なわず、高位の外貨エクスポージャーを維持する方針です。将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1万口当たりの費用明細

(2023年11月21日～2024年11月20日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券) (リミテッドパートナー(出資金))	円 7 (6) (0)	% 0.040 (0.038) (0.002)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券) (リミテッドパートナー(出資金))	0 (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他の費用 (保管費用) (その他)	429 (14) (415)	2.572 (0.087) (2.486)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、MLP投資に係る税金費用※、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合計	436	2.612	
期中の平均基準価額は、16,681円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

※米国において、過年度のMLP売却に伴ない、欠損金を大きく上回る譲渡益が発生したことによる追加納税

○売買及び取引の状況

(2023年11月21日～2024年11月20日)

公社債

			買付額	売付額
外 国	アメリカ	社債券(投資法人債券を含む)	千アメリカドル	千アメリカドル
			—	1,092

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	ALERIAN MLP-ETF	141	6,517	342	15,499

(注) 金額は受け渡し代金。

リミテッドパートナー(出資金)

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 国	アメリカ	口	千アメリカドル	口	千アメリカドル
		—	—	23,000	1,164

(注) 金額は受け渡し代金。

○株式売買比率

(2023年11月21日～2024年11月20日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2023年11月21日～2024年11月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況(2023年11月21日～2024年11月20日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2024年11月20日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	額面金額	当期末						
		評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 5,000	千アメリカドル 5,074	千円 786,072	% 8.8	% —	% 8.8	% —	% —
合計	5,000	5,074	786,072	8.8	—	8.8	—	—

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	利率	額面金額	当期末			償還年月日	
			評価額		外貨建金額	邦貨換算金額	
			外貨建金額	邦貨換算金額			
アメリカ	%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円			
普通社債券 (含む投資法人債券)	—	5,000	5,074	786,072	2040/4/2		
合計					786,072		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当期末				比率	
	口数	口数	評価額		外貨建金額	邦貨換算金額		
			外貨建金額	邦貨換算金額				
(アメリカ) ALERIAN MLP-ETF	千口 1,087	千口 886	千アメリカドル 42,962	千円 6,655,265			% 74.6	
合計	口数 1,087	口数 886	外貨建金額 42,962	邦貨換算金額 6,655,265				
	銘柄 数 < 比率 >	1	1	—	<74.6%>			

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

リミテッドパートナー（出資金）

銘柄	期首(前期末)		当期末		比率	
	口数	口数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千アメリカドル	千円		
BLACK STONE MINERALS-LP	68,000	68,000	1,023	158,534	1.8	
ENERGY TRANSFER-LP	136,000	136,000	2,442	378,376	4.2	
ENTERPRISE PRODUCTS PARTNERS-LP	101,000	97,000	3,068	475,280	5.3	
PLAINS GP HOLDINGS LP-CL A-LP	73,000	73,000	1,355	209,997	2.4	
SUNOCO LP-LP	19,000	—	—	—	—	
ALLIANCE RESOURCE PARTNERS-LP	20,000	20,000	552	85,541	1.0	
合計	口数	・金額	417,000	394,000	8,441	
	銘柄	・比率	6	5	<14.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

○投資信託財産の構成

(2024年11月20日現在)

項目	当期末		比率
	評価額	千円	
公社債	786,072	千円	%
投資信託受益証券	6,655,265		74.5
リミテッドパートナー（出資金）	1,307,731		14.6
コール・ローン等、その他	187,119		2.1
投資信託財産総額	8,936,187		100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産（8,895,160千円）の投資信託財産総額（8,936,187千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=154.91円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年11月20日現在）

項目	当期末
(A) 資産	円
コレ・ローン等	8,936,187,193
公社債(評価額)	181,750,446
投資信託受益証券(評価額)	786,072,205
リミテッドパートナー(出資金)	6,655,265,107
未収配当金	1,307,731,630
未取利息	5,367,540
(B) 負債	265
未払解約金	18,643,401
(C) 純資産総額(A-B)	18,643,401
元本	8,917,543,792
次期繰越損益金	4,729,652,688
(D) 受益権総口数	4,729,652,688口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,855円

(注) 当ファンドの期首元本額は5,967,230,544円、期中追加設定元本額は574,486,703円、期中一部解約元本額は1,812,064,559円です。

(注) 2024年11月20日現在の元本の内訳は以下の通りです。

- ・インデックスファンドMLP（毎月分配型） 3,646,050,308円
- ・インデックスファンドMLP（1年決算型） 1,083,602,380円

(注) 1口当たり純資産額は1.8855円です。

○損益の状況（2023年11月21日～2024年11月20日）

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取配当金	618,434,196
受取利息	562,588,624
その他収益金	46,457,391
支払利息	9,388,916
	△ 735
(B) 有価証券売買損益	1,392,065,786
売買益	1,461,886,831
売買損	△ 69,821,045
(C) 保管費用等	△ 232,677,393
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,777,822,589
(E) 前期繰越損益金	3,158,648,927
(F) 追加信託差損益金	402,057,627
(G) 解約差損益金	△ 150,638,039
(H) 計(D+E+F+G)	4,187,891,104
次期繰越損益金(H)	4,187,891,104

(注) 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2023年11月21日から2024年11月20日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第15期（決算日 2024年10月15日）
(2023年10月13日～2024年10月15日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行ないません。 外貨建資産への投資は行ないません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行ないます。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となつたときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

日興アセットマネジメント

<636843>

【運用報告書の表記について】

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	債組入比率		純資産額
		期騰	中落率	
11期(2020年10月12日)	円 10,025		% △0.0	% — 百万円 888
12期(2021年10月12日)	10,023		△0.0	— 1,125
13期(2022年10月12日)	10,022		△0.0	— 560
14期(2023年10月12日)	10,018		△0.0	— 458
15期(2024年10月15日)	10,023		0.0	61.8 437

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	債組入比率		券率
		期首	騰落率	
(期首) 2023年10月12日	円 10,018		% —	% —
10月末	10,018		0.0	—
11月末	10,018		0.0	—
12月末	10,017		△0.0	—
2024年1月末	10,017		△0.0	—
2月末	10,017		△0.0	—
3月末	10,017		△0.0	—
4月末	10,018		0.0	62.1
5月末	10,019		0.0	61.7
6月末	10,019		0.0	122.7
7月末	10,020		0.0	61.5
8月末	10,021		0.0	63.4
9月末	10,023		0.0	125.8
(期末) 2024年10月15日	10,023		0.0	61.8

(注) 謄落率は期首比です。

○運用経過

(2023年10月13日～2024年10月15日)

基準価額の推移

期間の初め10,018円の基準価額は、期間末に10,023円となり、騰落率は+0.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- 利息収入などを得たこと。

<値下がり要因>

- 無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと（2024年3月中旬まで）。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続いたものの、2024年3月の金融政策決定会合においてマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.23%近辺で期間末を迎えることになりました。

国庫短期証券（T-B）3ヶ月物金利は、期間の初めの-0.21%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続いたものの、2024年3月にはマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.00%近辺で期間末を迎えることになりました。

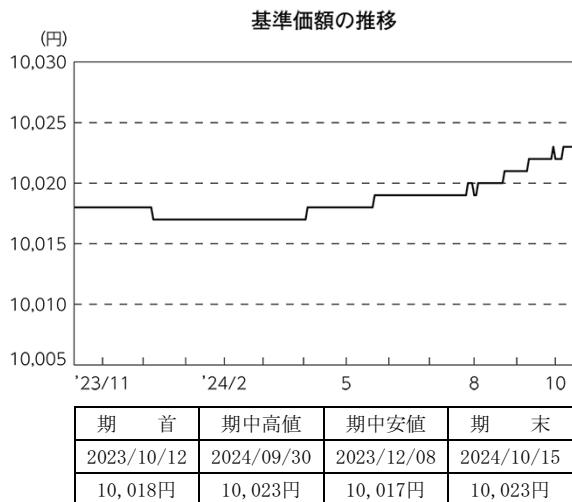
ポートフォリオ

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。



○ 1万口当たりの費用明細

(2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

○ 売買及び取引の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 1,109,908	千円 — (840,000)

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還による減少分です。

○ 利害関係人との取引状況等

(2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○ 組入資産の明細

(2024年10月15日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちB級以下組入比率	残存期間別組入比率		
				%	5年以上	2年以上	2年末満
国債証券	千円 270,000	千円 270,001	% 61.8	% —	% —	% —	% 61.8
合計	270,000	270,001	61.8	—	—	—	61.8

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 價 額	償 還 年 月 日
国債証券 第442回利付国債（2年）	% 0.005	千円 270,000	千円 270,001	2024/11/ 1
合 計		270,000	270,001	

○投資信託財産の構成

(2024年10月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 價 額	比 率
公社債	千円 270,001	% 61.7
コール・ローン等、その他	167,275	38.3
投資信託財産総額	437,276	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項	目	当	期	末
(A) 資産				円
コール・ローン等			437,276,405	
公社債(評価額)			167,267,314	
未収利息			270,001,845	
前払費用			1,588	
5,658				
(B) 負債			221,097	
未払解約金			221,097	
(C) 純資産総額(A-B)			437,055,308	
元本			436,053,084	
次期繰越損益金			1,002,224	
(D) 受益権総口数			436,053,084口	
1万口当たり基準価額(C/D)			10,023円	

(注) 当ファンドの期首元本額は457,205,640円、期中追加設定元本額は1,538,188,292円、期中一部解約元本額は1,559,340,848円です。

(注) 2024年10月15日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド	237,562,073円	・グリーン世銀債ファンド	1,280,738円
・中華圏株式ファンド(毎月分配型)	38,584,684円	・全世界超分散株式ファンド	1,167,920円
・グローバルC o C o 債ファンド 円ヘッジコース	33,634,245円	・アジアR E I T オープン(毎月分配型)	1,014,121円
・グローバルC o C o 債ファンド ヘッジなしコース	30,989,423円	・日興マネー・アカウント・ファンド	991,460円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マネーブールファンド)	11,116,700円	・S M B C ・日興・世銀債ファンド	735,767円
・エマージング・プラス(マネーブールファンド)	9,867,236円	・エマージング・プラス・円戦略コース	632,814円
・アジア社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	8,603,589円	・欧州社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	493,868円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	6,991,228円	・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型)為替ヘッジあり	464,211円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)	6,370,940円	・世界標準債券ファンド(1年決算型)	257,210円
・インデックスファンドM L P(毎月分配型)	6,328,612円	・欧州社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	170,279円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース	5,593,790円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマージング)	99,902円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	5,344,019円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・世界標準債券ファンド	5,191,662円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)	19,983円
・インド株式フォーカス(奇数月分配型)	2,872,528円	・上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・グローバル株式トップフォーカス	2,846,134円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・エマージング・プラス・成長戦略コース	2,706,787円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジなし)	9,979円
・ビムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型)為替ヘッジなし	2,532,696円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジあり)	9,979円
・グローバル・ダイナミックヘッジ ^a	2,228,627円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジあり)	9,978円
・アジア社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	2,218,763円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジなし)	9,978円
・アジアリートファンド(毎月分配型)	2,060,809円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)為替ヘッジあり	9,967円
・インデックスファンドM L P(1年決算型)	1,773,909円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジなし)	9,958円
・D C 世界株式・厳選投資ファンド	1,724,483円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジあり)	9,958円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	1,462,122円		

(注) 1口当たり純資産額は1.0023円です。

○損益の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

項	目	当	期
			円
(A) 配当等収益		144,077	
受取利息		163,324	
支払利息	△	19,247	
(B) 有価証券売買損益		93,845	
売買益		152,596	
売買損	△	58,751	
(C) 当期損益金(A+B)		237,922	
(D) 前期繰越損益金		806,434	
(E) 追加信託差損益金		2,619,859	
(F) 解約差損益金		△2,661,991	
(G) 計(C+D+E+F)		1,002,224	
次期繰越損益金(G)		1,002,224	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2023年10月13日から2024年10月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。